

# 牛肉の輸出戦略 (参考資料)

---

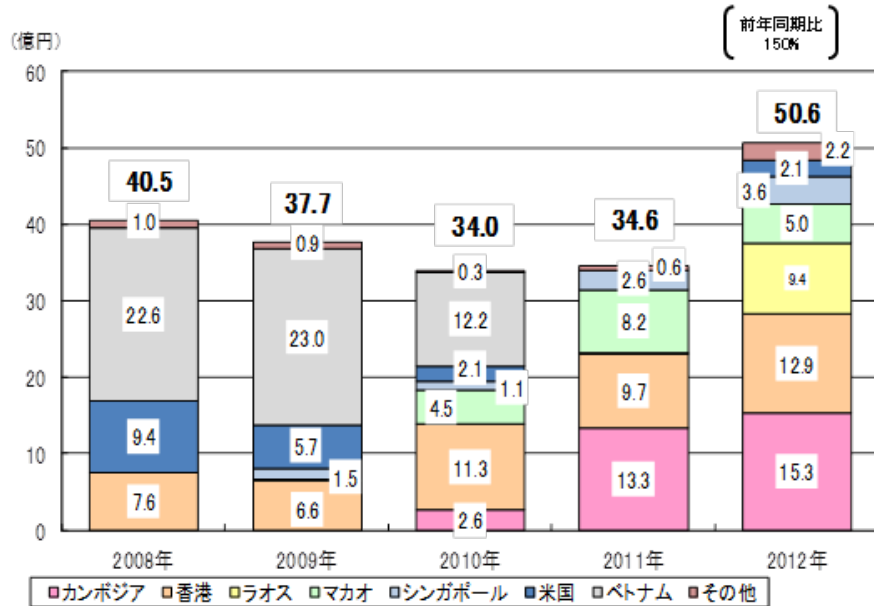
平成 2 5 年 8 月

農林水産省

# 1 輸出の現状

- 牛肉の輸出は口蹄疫の影響により一時減少したが、平成24年の輸出額は約51億円(863トン)と過去最高を更新。
- 輸出拡大には、輸出できる国の拡大や輸出施設整備の支援といった条件整備や、諸外国において日本産牛肉の認知度の向上を図ることなどが重要。

## 牛肉輸出額の推移



BSE、口蹄疫の影響を受けつつも、増加傾向で推移。

## 輸出国・地域別の施設認定状況 (2013年7月現在)

	米国	カナダ	EU	香港	UAE	シンガポール	マカオ	タイ
施設数	7	5	0	9	2	10	52	34

厚生労働省HPより作成

※EUについては、輸出施設の指定が行われると、実際の輸出が可能

## 各国・地域における牛肉の小売価格 (円/100g)

	香港	シンガポール	米国	UAE
現地産牛肉	-	-	515	-
豪州産WAGYU	1,625	1,760	-	1,021
日本産和牛	3,249	2,297	-	-

ジェットロによる農林水産物・食品小売価格調査より作成

高品質な日本産和牛は、他の国の牛肉と比べて高い価格で販売。価格競争ではなく、品質による差別化が基本。

## 各国・地域の牛肉消費量、輸入量及び輸入金額

(単位: 1,000トン(枝肉ベース)、百万ドル)

	米国	EU	ロシア	カナダ	香港	日本
消費量	11,651	7,941	2,417	1,009	167	1,238
輸入量	933	367	1,065	282	152	745
輸入金額	2,942	14,046	2,186	864	588	2,371

消費量及び輸入量はUSDAのHP(2011年)、輸入金額はFAO STAT(2010年)より作成

欧米(米国、EU、ロシア、カナダ)の年間牛肉消費量は2,300万トン、輸入量は265万トン、輸入金額は200億ドル。

## 各国・地域の牛肉の関税率

香港	シンガポール	米国	EU	ロシア	(参考) 日本
0	0	4.4セント/kg (1次税率)	冷蔵: 12.8%+3ユーロ/kg 冷凍: 12.8%+2~3ユーロ/kg	15% (高級牛肉)	38.5%

World Tariff より作成

香港やシンガポールは無税であるが、EUやロシアに日本産牛肉を輸出する場合は1,000円/kg程度の関税が存在。

# 2 方向性と戦略

- 目標値は250億円(4千トン相当)
- 牛肉の大消費地である欧米諸国に集中的にプロモーションを行うことで輸出を拡大。
- 並行して品目別団体の育成を進め、日本産和牛のブランド確立・浸透、高度な衛生条件を満たす輸出認定施設の整備に努める。

### 目標達成に向けて

- 牛肉4千トンはヒレ・ロース(ステーキ向け)に加え、かた・バラ(焼き肉向け)等の部位も活用
- 米国や香港等の高度な衛生条件を満たす認定施設は9カ所にとどまっており、こうした国の輸出を伸ばすためには、認定施設の増加が不可欠
- 世界人口の四分の一弱を占める旺盛な食の市場であるイスラム圏への輸出が可能となるよう、輸出解禁の働きかけを実施するとともに、ハラール認証を取得しようとする取組に対し、きめ細やかに支援。

### 国ごとの方向性

【新興市場】  
牛肉の一大消費地である欧米(米国、EU、カナダ)、目標達成にあたって輸出の拡大が必要な国(香港、マカオ、シンガポール、タイ、UAE)、新たな需要が見込まれる輸出解禁国

【有望市場:優先的に輸出解禁の働きかけを実施する国・地域】  
牛肉需要が見込まれるロシア、メキシコ、中国、台湾、韓国、ベトナム、フィリピン、イスラム圏(インドネシア、マレーシア、サウジアラビア他)

### 輸出拡大策

<h4>○ジャパンブランドの確立</h4> <p>海外で流通している豪州産「Wagyu」などの牛肉との差別化を図るため、和牛ロゴマークの普及・徹底等により、海外での日本産和牛の認知度の向上を図る取組を支援。</p>	<h4>○認定施設数の増加</h4> <p>HACCP対応の輸出認定施設を増加させるため、施設の整備を優先的に実施。 ハラールと畜に対応できる牛専用と畜場の整備。</p>	<h4>○輸出解禁に向けた交渉</h4> <p>2013年5月に日本がBSEのリスクを無視できる国に認定されたことを踏まえ、検疫交渉を精力的に実施。 検疫交渉担当者の増員。</p>
<h4>○欧米向けの集中的プロモーション</h4> <p>和牛の試食や和食レストランでのデモンストレーション等、集中的なPR活動を実施</p>	<h4>○多様な調理方法の普及</h4> <p>ロース、ヒレ以外の部位も利用されるよう、シェフを対象とした講習会を開催するなど、焼き肉やすき焼きなど多様な調理方法を普及する取組を支援。 ファンド等を用いて焼肉店等を海外展開。</p>	<h4>○関税の引き下げ</h4> <p>欧州の高級牛肉無税枠への対応。 EPA・FTA交渉において、輸入関税を引き下げられる場合には、相手国に対して、牛肉関税の引き下げを要求。</p>